

第5回議事へのご意見・ご質問

意見・質問者

中村 敏彦 委員（社会福祉法人 東京コロニー 理事長）

地域生活の継続の支援について（議事1）

移動支援サービスの決定量に対する利用率が6割という実態について、その要因を分析したうえで、安易に決定量を減らすことのないよう配慮すべきである。

医療的ケアの必要な方への支援において、短期入所の役割は大きいですが、常時看護師や医師を配置することは経営的に困難である。看護師や医師が常時配置されている医療機関による短期入所の展開も積極的に検討すべきである。

入所施設等からの地域生活への移行促進と定着支援について（議事2）

入所施設や精神科入院からの地域移行について、移行者数を目標にあげているが、多くの場合、地域移行後の相談支援やサービス提供体制が不足しており、居場所や生活環境が整っていない場合が多い。まさに地域の体制づくりが重要であり、さらなる充実を望む。

中野区健康福祉総合推進計画2018の進捗状況（議事3）

特になし。